

シリーズ データヘルス最前線 (保険局)

「口は健康の入り口です」 口腔内を健康にすることは 全身の健康維持につながる

日産自動車健康保険組合

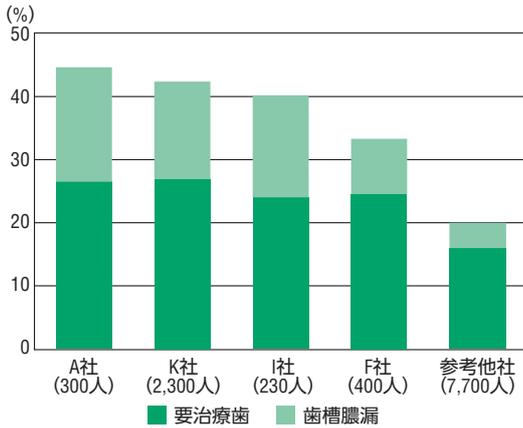
© bigfoot - Fotolia.com

図表1 歯科健診利用率の推移

2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
2.0%	2.2%	3.6%	5.9%	6.5%

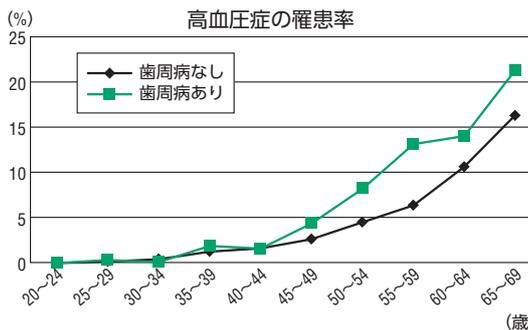
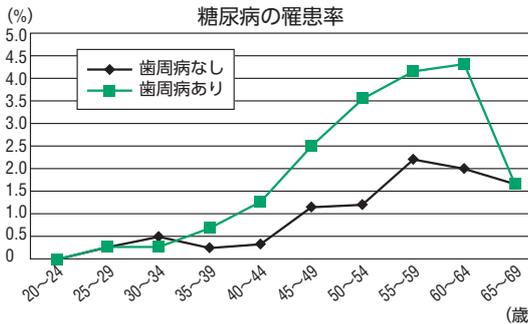
2013年度実施者数9,761人(うち、出張歯科健診5,599人)

図表2 受診勧奨者の割合



10年間健診を継続実施している他社と比較すると虫歯・歯槽膿漏の率が高い

図表3 歯周病と生活習慣病との相関



早期発見・早期治療で医療費の適正化を図るべく、以前より組合員は年2回まで無料で歯科健診を受けられました。しかしながら、受診率は

「**歯科健診を重点課題として取り組むことにしたきっかけは何だったのですか?**」

日産自動車健康保険組合では、保健事業の重点課題の一つとして歯科健診受診率の向上を掲げ、さまざまな取り組みを実施しています。今年度は、新しい施策として「スクリーニング歯科健診」の導入を行っており、その取り組みについて同健保組合の事業部長の笹岡妙美さんにお話をうかがいました。

その結果、6%台まで受診率を伸ばすことができました。また、これまでほとんどデータで入手し得なかった歯科健診の結果も、5600人分の

「**受診率が毎年アップしていますが、どのような取り組みをされたのですか?**」

無料歯科健診の契約は全国を網羅していないため、契約医療機関のない地域の事業所を中心に、定期健康診断と同時に歯科健診を実施する「出張歯科健診」を取り入れてきました。

「**今年度、新たに導入したスクリーニング歯科健診とはどういうものでしょう?**」

「**受診勧奨者(虫歯と歯槽膿漏)の比率を他社と比較してみたところ、10年前から歯科健診を実施している他社よりも、かなり高いことがわかりました(図表2)。また、歯科健診結果とレセプトデータを突合した結果、糖尿病と高血圧症において、歯周病との相関がありそうな結果が出ました(図表3)。**」

「**歯科健診の結果データは、どのように活用されているのですか?**」

図表4 生活歯援プログラム(スクリーニング健診)について

(従来) 疾病発見型 → **支援型歯科健診**

<概要> 20項目の質問票を記入⇒類型化されたタイプ別に選定

- A判定: 情報提供のみ(資料配布)
- B判定: 動機づけ支援(資料配布+指導)
- C判定: 積極的支援(健診+指導)



図表5 スクリーニング健診結果票

口腔保健質問紙調査(初回)の結果 印刷 ファイル出力 戻る

2012年11月15日

システムID(オートNo) 2 氏名 日歯 太郎 様
 ユーザID(ID番号) 123456 年齢 52歳 歯の本数 22本

●あなたの「歯の健康力」

【チャートの見方】

困りごと・QOL

□問題なし
 ■やや課題あり
 ■問題あり

太線があなたの診断結果です
 緑色や薄緑色の部分に線がかかっているとその領域に問題があります。

環境 自覚症状・口腔内状態 保健行動

「歯の健康力」判定結果	歯の健康力(口腔保健質問紙調査票の質問に対応)						
困りごと・QOL	歯や口の状態で 気になることがある	噛み 具合	外観	発話	口臭	痛み	その他
自覚症状・口腔内状態	奥歯の噛みしめ	歯みがき時の出血	歯ぐきのプヨプヨ	歯に しみる	歯の 本数		
保健行動	間食	たばこ	就寝前の 歯磨き	フッ素入り 歯磨き剤	歯間ブラシ プラス	ゆっくり 噛む	歯磨き 指導
環境	かかりつけ歯科医院	歯科医院へ通院	病気の 治療	周囲の人々の 興心	自信を 持てる歯	職域や外出の 健診	

■:問題あり、■:やや課題あり、□:問題なし

●アンケートからみた「あなたの歯の健康力」

総 評	
困りごと・QOL	口臭、などの心配ごとがあります。今回の保健指導の機会を使用してよく相談してください。
自覚症状・口腔内状態	歯みがき時の出血、歯がしみる、などの自覚症状がみられます。今回の保健指導の機会を利用して改善方法などについてよく相談してください。
保健行動	間食をしない、禁煙をする、就寝前に歯磨きをする、ゆっくり噛む、ことが望まれます。これまでの生活習慣を見直して、できるところから改善していきましょう。
環境	やや、環境の変化が望まれます。歯の健康の維持には、本人の取り組みだけでなく、周囲の支援的環境が必要です。今回の保健指導の機会を利用して相談してください。
受診勧奨	むし歯や歯周病などが進行していることがわかります。歯科医院での精密検査をお勧めします。

備考欄(唾液検査結果等)

●今回お勧めする支援は

<input type="radio"/>	1.知識提供・気づき支援型(情報提供)→全員該当
<input type="radio"/>	2.相談・カウンセリング型(動機づけ支援)
<input type="radio"/>	3.環境・受け皿整備型(歯科受診動機づけ支援)
<input type="radio"/>	4.実技指導型(積極的支援)職域・医療機関
<input type="radio"/>	5.歯科受診勧奨

今年度は、トライアル規模として
 最適な事業所数力所での実施を計画
 さい。

具体的な実施方法を教えてください

科健診です(図表4)。

とされているなか、日本歯科医師会の
 提唱する「生活歯援プログラム」を神
 奈川歯科医師会よりご提案いただき
 ました。これは、歯の健康習慣に
 関する20項目の質問に答えるだけで、
 類型化されたタイプ別に分類し、そ
 のスクリーニング結果に応じて保健
 指導や受診勧奨を行う「支援型」の歯
 科健診です(図表4)。

スクリーニング歯科健診の目的

導効果も期待しています(図表5)。

個々人に送付するスクリーニング
 健診結果票は、見やすいリーダー
 チャートや具体的なアドバイスも記
 載されているので、簡易的な保健指
 導効果も期待しています(図表5)。

しています。まだ1事業所(在籍
 300人)で終了した段階ですが、事
 前にスクリーニングに必要な20項目
 の質問票をお渡しし、定期健康診断
 時に回収しました。回収率は96%で、
 従業員の方にも抵抗なく受け入れて
 もらえたのではないかと思います。

は達成できそうですか?

CAを回し、今後も継続して実施し
 ていくつもりです。

要と考えています。しっかりとPD
 費適正化の検証は5年から10年は必
 要と考えています。しっかりとPD

最も歯科健診が必要と判断された
 C判定(図表6)の方に、きちんと受
 診してもらえるのか? 今後は、歯
 科健診への動機づけ+保健指導の効
 果について検証を行っていく予定で
 す。また、特定健診結果やレセプト
 との突合も行っていくますが、医療

かせください。

事業に取り組まれているなか
 で、ご苦労されている
 ことはありますか?

今年度のトライアル
 を検証するうえで、ま
 ずは質問票の回答者全
 員に歯科健診を受けて
 いただく必要があります。
 そのためには職場
 離脱時間が発生するの
 で、事業主に費用対効
 果を示し、時間コスト
 を割いてもらうよう説
 得することに手間を要
 しています。

現在、主に被保険者に対して活動
 していますが、被扶養者へも広げてい
 きたいと考えています。しかしながら、
 全組合員に従来の「疾病発見型の歯科
 健診」を受けていただくには膨大な費
 用が必要となり、現実的ではありません
 ん。よって、手軽で安価な「支援型の
 スクリーニング歯科健診」を全組合員
 15万人の皆さまに実施していけるよ
 う環境を整えていくことで、歯科健診
 の必要な方だけに健診補助を行える
 仕組みを構築していきたい。また、近
 い将来にはスクリーニング歯科健診
 により、歯科はもとより内科の医療費
 適正化にもつなげられるよう、神奈川
 県歯科医師会と共同で取り組んでい
 きたいと考えています。

現在、主に被保険者に対して活動
 していますが、被扶養者へも広げてい
 きたいと考えています。しかしながら、
 全組合員に従来の「疾病発見型の歯科
 健診」を受けていただくには膨大な費
 用が必要となり、現実的ではありません
 ん。よって、手軽で安価な「支援型の
 スクリーニング歯科健診」を全組合員
 15万人の皆さまに実施していけるよ
 う環境を整えていくことで、歯科健診
 の必要な方だけに健診補助を行える
 仕組みを構築していきたい。また、近
 い将来にはスクリーニング歯科健診
 により、歯科はもとより内科の医療費
 適正化にもつなげられるよう、神奈川
 県歯科医師会と共同で取り組んでい
 きたいと考えています。

図表6 スクリーニング判定結果

